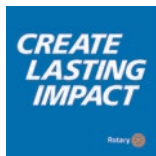




第1308・1309号
No.4,5
2026年8月4日



2026-27年度 国際ロータリーのテーマ
CREATE LASTING IMPACT
「持続可能なインパクトを生み出そう」
RI会長 オラインカ・ハキーム・ノバロラ

2026-27年度 東京恵比寿ロータリークラブのテーマ
「やってみよう、ちょっと違う。ちょっと面白い。」
A Little Different. A Little More Fun. A Lot More Impact.
会長 大野 宏樹

8.4 本日のプログラム

卓話
「変化に対応する企業経営から
変化を創る企業経営へのシフト」

プラス株式会社 代表取締役副社長

あさの きみお
浅野 紀美夫さん

今後のプログラム

8月11日 休会

8月18日 卓話
株式会社医道メディカル 代表取締役社長 陰山 康成 さん
@ ウェスティンホテル 楓

8月25日 卓話「今こそ舞台芸術を!」
新国立劇場演劇研修所所長 / 日本劇団協議会常務理事
宮田 慶子 さん
@ テンダーハウス(B1Fブエノスコート)

9月 1日 青少年派遣帰国報告/イニシエーションスピーチ
青少年派遣生 (ROTEX) / 会員 鍬川 将太郎 会員
柴山 義寛 会員
@ テンダーハウス

Profile

あさの きみお
浅野 紀美夫さん

生年月日 1955年4月1日(昭和30年)
役 名 プラス株式会社 代表取締役副社長
略 歴
1977年 3月 法政大学 社会学部 卒業
1977年 3月 プラス株式会社 入社
1992年 8月 東京中央支店 支店長
(支店内ASKUL 営業部を創設 アスクル創業時の基盤構築を図る)
1997年 8月 取締役 就任
2000年 4月 ルート事業本部東京支店 支店長
(支店内BIZNET 営業部を創設 東京エリアの基盤構築を図る)
11月 ルート事業本部首都圏統括支店 支店長
兼東京支店支店長
2001年 5月 東京ジョイントテックス株式会社 代表取締役副社長就任
2002年 5月 ジョイントテックス株式会社 取締役就任(兼務)
2011年 5月 ジョイントテックスカンパニー カンパニープレジデント就任
6月 プラス株式会社 常務取締役就任
2015年 3月 取締役副社長就任
2018年 1月 代表取締役副社長就任(現)
※ジョイントテックス株式会社は、2005 年4 月にプラス株式会社と合併いたしました
備 考 ・妙高コーポレーション株式会社 取締役(非常勤)
・大平紙業株式会社 取締役(非常勤)
・株式会社ヒメプラ 取締役(非常勤)
・株式会社日本住宅 特別顧問
・公益社団法人企業情報化協会(IT 協会) 常任幹事会幹事
コンタクトセンター推進活動運営委員会 委員長
・法政財界人倶楽部 常任

例会出席者数 7月21日 第1350回例会

ゲスト Guest	武田 幸三さん(ゲストスピーカー) 岡本 基康さん
ビジター Visitor	浅野 恭弘さん(東京中央新RC) 加藤 叔兄さん(東京渋谷RC・副会長) 田中 けい子さん(東京渋谷RC・幹事)
出席報告	ゲスト・招待 2名 国内ビジター 3名 出席者数 52名

8月に誕生日を迎えられる会員の皆さん

8月 8日 松尾 通さん	8月22日 南谷 えり子さん
8月 8日 吉川 一彰さん	8月26日 中村 真一さん
8月19日 佐藤 康さん	8月26日 内藤 その子さん

親睦活動委員会

委員長 武田 博史さん

いよいよ来週火曜日納涼会です。現在110名前後の参加者の確認をしています。本当に有難うございます。

集合時間等のリマインドをいたします。

- ・18時15分までに受付をお済ませ下さい。
- ・18時45分以降は乗船出来ません。
- ・最寄り駅はゆりかもめの「日の出駅」もしくはモノレール、JR「浜松町」になります。
- ・駐車場の準備はございません。

- ・ドレスコードは親睦活動委員会はアロハスタイルにします。ご無理は申しませんが、皆様も宜しければお付き合下さい。
- ・まだご入金の確認が出来てない方がいらっしゃいます。速やかにご対応をお願いします。

楽しい納涼会にしたいと思います。皆様もご協力よろしくお願いします。



卓 話

7.21.tue

覚悟と共に生きる： 武田幸三氏が語る闘争と再生の軌跡

武田 幸三さん
たけだ こうぞう
Yashio GYM 代表
TAKEDAGYM



1. 幼少期の逆境と最初の「覚悟」

武田氏の人生の原点は、凄惨な逆境にある。1972年に東京・西新井で生まれた氏は、5歳の時に火事で自宅を焼失。その後、家賃1万5000円の倉庫を改築した住居での極貧生活を余儀なくされた。

- ・ 家族の離散: 6歳の時に両親が離婚し、大黒柱である父が失踪。母が昼夜を問わず働いて家族(祖母、母、本人、妹2人)を養う姿を見て、「唯一の男である自分が家族を食わせていかなければならない」という、幼少期ながらも強烈な金銭への執着と責任感を抱く。
- ・ 養父との出会い: 小学校3年生の時、後に養父となる武田ヨシオ氏と出会う。ヨシオ氏は「人を守れるようになれ」という願いを込め、幼い氏にボクシングを教え込んだ。

2. 格闘家への道とプロとしての自覚

大学にはラグビー推薦で進学したが、1993年の第1回K-1グランプリをテレビで観戦したことが転機となった。

- ・ 2000万円の衝撃: 優勝賞金2000万円という現実、幼少期からの「成功して家族を豊かにする」という目的が合致。翌日には大学を中退し、格闘技の世界へ身を投じる覚悟を決めた。
- ・ タイ人王者との遭遇: デビュー以来10連勝を飾った氏だったが、ムエタイの2階級制覇王者との対戦で初めて「恐怖」を経験する。計量時の穏やかな表情から一変し、試合直前に「魔物」のような殺気を放つ王者の姿に圧倒され、試合中に逃げ回るという屈辱を味わった。

3. 「覚悟」の質の決定的な違い

敗戦後、氏はタイへ渡り、現地の選手たちと共に生活することで、自分に足りないものの正体に気づく。

項目	日本の環境 (当時の武田氏)	タイの選手の世界
退路	アルバイトなど、逃げ道や選択肢がある	負ければ即座に実家への送金が止まり、居場所を失う
覚悟の源泉	自身の成功や野心	家族の生存、背負っている人生の重み
戦闘スタイル	技術や勢いに依存	逃げ道のない、命懸けの執着

この気づきにより、氏は「二度と下がらない」「自分のローキックと右ストレートを見に来る客を裏切らない」という真の覚悟を確立した。

4. 満身創痍の栄光と引退

武田氏のキャリアは、華々しい戦績の裏で過酷な肉体的代償を伴っていた。

- ・ 片目の失明: 1998年の初防衛戦で眼球を直撃され、視界を失う。しかし、周囲には一切隠し、片目のまま戦い続ける道を選んだ。
- ・ 王座獲得: 2001年、外国人として史上4人目となるラジャダムナン・スタジアム認定ウェルター級王座を獲得。
- ・ 家族への遺書: 娘が生まれてからは、常に「守るべきものがあるから戦える」と信じ、試合のたびに家族へ遺書を残してリングに上がっていた。
- ・ 引退: 2009年、養父・ヨシオ氏の死をきっかけに、37歳で現役を引退。通算戦績は45勝20敗7引き分けであった。

5. 次世代への継承と新たな決意

引退後、氏は俳優として大河ドラマ『真田丸』や映画『レジェンド&バタフライ』に出演するなど成功を収めたが、現在は指導者としての道に重きを置いている。

- ・ 指導者としての信念: 6年前に埼玉県吉川市にジムを開設。師匠・長江国政氏の教えを継承し、礼儀と規律を重んじる厳しい指導を行っている。
- ・ 教え子の成功: 4連敗中で引退を考えていた選手(基康氏)を預かり、家族のために命を懸ける「男芸者」としての覚悟を叩き込んだ結果、見事日本チャンピオンへと導いた。
- ・ 最終的な決断: 氏は、中途半端な姿勢を排除するため、これまで続けてきた俳優業を完全に引退し、格闘技の指導に人生のすべてを捧げて世界を目指すことを宣言した。



結論:ピンチこそ最大のチャンス

武田氏は54年の人生を振り返り、「ピンチの裏には必ず大きなチャンスや成功の種が隠れている」と説く。困難に直面した時こそ覚悟を決めるタイミングであり、その覚悟が人生の成功の扉を開く唯一の鍵であるという信念で、本講演を締めくくった。

「リングの上はたった一時の命をかけた男を見せる場所。死ぬ気で殴り合い、蹴り合って、本当に死んだほうがマシだ」という覚悟で戦え——養父・ヨシオ氏の言葉(武田氏の精神的支柱)

委員会 就任挨拶

出席奨励委員会

委員長 三並 新悟さん

今年度、出席奨励委員長を拝命しました三並です。ロータリー活動の原点である例会出席を通じて、会員同士の友情と信頼関係を深め、活気あるクラブ運営に貢献して参りたいと思います。そのために、笑顔と気持ちの良い挨拶を大切に、「参加したくなる例会づくり」と「誰もが参加しやすい雰囲気づくり」に努め、70%の出席率を目指します。それでは委員会メンバーを御紹介させていただきます。副委員長は深谷理恵子さんです。安藤博章さん、木船孝司さん、鈴木宏治さん、松岡茂喜さん、山岸実さんの計7名で一年間頑張って参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

メンバー 委員長／三並新悟 副委員長／深谷理恵子
委員／安藤博章、木船孝司、鈴木宏治、松岡茂喜、山岸実



米山記念奨学委員会

委員長 小山田 薫さん

米山記念奨学委員会 委員長を拝命しました小山田 薫です。よろしくお願いいたします。
米山記念奨学委員会のメンバーをご紹介します。
副委員長は中山悦憲さん、委員は榎本ミナさん、御旅屋尚文さん、田嶋孝造さん、田辺恵さん、田村康雄さん、宮本英義さんになります。

米山記念奨学事業に対するご理解をさらに賜えますよう活動してまいります。
ご協力をよろしくお願いいたします。

メンバー 委員長／小山田薫 副委員長／中山悦憲
委員／榎本ミナ、御旅屋尚文、田嶋孝造、田辺恵、田村康雄、宮本英義



週報委員会

委員長 花房 幸範さん

今年度、週報委員長を拝命しました花房です。メンバーは、副委員長の奥田さん、平山さん、西尾さん、野々宮さん、吉川さん、宮本さん、磯部さんです。今年度は、これまで長年ご尽力頂いた外部ライターの萩原さんが引退されたことを機に、週報の作成方法を大きく見直します。例会の録音データを元に週報メンバーで文字起こしを行い、AIも活用しながら内容を整理・要約して記事を作成していきます。また、これまでよりもコンパクトで読みやすい紙面づくりを目指していく予定です。前回は、神谷創立会長のお話をAIで要約させて頂きましたが、内容をご確認頂いた方には特に違和感はないかと思っています。本日の武田幸三様の卓話についても同様の方法で対応する予定ですし、今後も特に卓話者側から原稿のご提出がない場合には、このAI技術を活用したやり方で進めていきたいと考えています。週報の役割としては、情報の告知機能と、この例会をクラブの歴史として残していく記録機能という重要な役割があると考えています。1年間、穴を空けないよう、毎回の例会の記事と写真をきちんと編集し、なるべく迅速に、そして私達メンバーの負担も減らせるような形のやり方を確立していきたいと思いますので、1年間どうぞよろしくお願い致します。

メンバー 委員長／花房幸範 副委員長／奥田隆章
委員／磯部雅代、西尾江平、野々宮憲彦、平山佐知子、宮本英義、吉川一彰



IFMRジャパン大会でロッキークラブを紹介

社会奉仕委員会PJ報告 谷本 篤洋さん

2026年7月18日、青森県五所川原市で開催された「第2回IFMRジャパン大会」に、社会奉仕委員会からの協力依頼を受け、武田博史バスト会長とともに参加いたしました。IFMRは、International Fellowship of Motorcycling Rotariansの略称で、オートバイを愛好するロータリアンによる国際的な親睦グループです。今大会には、全国各地から約100名のロータリアンライダーが集結しました。大会では、一般社団法人日本ライダーズフォーラム(JRF)代表理事の風間深志氏が取り組む「全国災害バイク支援隊～ロッキークラブ」を、全国のロータリアンライダーの皆さまに紹介させていただきました。風間氏は、日本人として初めてオートバイでパリ・ダカールラリーに出場した、バイク界のレジェンドです。阪神・淡路大震災以降、長年にわたり、ライダーの機動力を生かした災害支援活動に取り組んでこられました。ロッキークラブ(内閣府に認可申請中)は、大規模災害時にオートバイを活用し、被災状況の確認や情報収集、物資運搬などを行う災害支援活動です。風間氏には、2025年4月に当クラブ例会で卓話をさせていただきました。そのご縁から、今年度の社会奉仕委員会の新規事業として、地区補助金を活用し、災害支援用バイクの購入を100万円で支援することが決まっています。こうした支援活動を全国のロータリークラブへ広げる契機とするため、今回のIFMRジャパン大会で、風間氏に講演していただく機会を設けることができました。当日は、風間氏ご本人から、活動の

経緯や災害時にバイクが果たす役割についてご説明いただき、ライダーの琴線に触れる、熱のこもったプレゼンテーションとなりました。なお、このプロジェクトの実現にあたっては、元TBSラジオ会長の三村孝成氏に、風間氏との橋渡しをはじめ、多大なるご尽力をいただきました。三村氏には、以前、当クラブ例会でも卓話をさせていただいており、今回の大会でも風間氏のプレゼンテーションをサポートしていただきました。講演後には、大会主催者をはじめ多くの参加者から関心と賛同の声が寄せられました。「災害時に自分たちも何かの役に立ちたい」というバイク乗り心意気に訴える活動として、確かな手応えを感じました。青森県五所川原にて、ロータリーのネットワークとライダーの力を社会奉仕につなげる、貴重な機会に恵まれました。



イメージ写真



加藤 叔兄様(東京渋谷RC・副会長)
こころばかり

田中 けい子様(東京渋谷RC・幹事)
いつもお世話になります。どうぞ宜しくお願いします。たいへん
たのしみにしておりました。

以下、東京恵比寿RCの皆様から頂戴致しました。

大野 宏樹さん
東京渋谷RC 加藤副会長 田中幹事、ようこそ恵比寿へ。
納涼夜会おじゃまします。宜しくお願いします。

佐竹 律香さん

いよいよ第64回パリ祭が7月22日、23日、2日間にわたり
文京シビックホールで開催されます。美川憲一さん、鳳蘭さん、
安奈淳さん、前田美波里さんや多くの方と一緒にさせていた
だきます。頑張ります。

石田 充孝さん

大変久しぶりに例会に参加することができました。優しく声を
かけていただき嬉しく思いました。

		前回まで	245,000円
7月21日	5名	合 計	30,000円
		年度合計	275,000円

本日もご協力いただきありがとうございました。

事務局より連絡

事務局メールアドレス

代表 office@ebisurc.org

飯澤 (月～金 10:00-17:00) office3@ebisurc.org

松川 (月・火・金 13:00-16:00) office2@ebisurc.org



7月のRIRレート 1ドル 162円

Rotary
東京恵比寿ロータリークラブ



事務局 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-20-2-912

TEL 03-5420-6801 FAX 03-5420-6802 URL <http://ebisurc.org>

会長/大野 宏樹 幹事/赤塚 聖子 週報委員長/花房 幸範 副委員長/奥田 隆章 委員/磯部 雅代
西尾 江平 野々宮 憲彦 平山 佐知子 宮本 英義 吉川 一彰

例会日/毎週火曜日 12:30～13:30 例会場/ウェスティンホテル東京

納涼会 2026

Tokyo Bay Symphony Cruise
2026.7.28

例会出席者数

7月28日 第1351回例会

ゲスト

Guest

飯島 智子さん (大野会長ご紹介)
松井 美智代さん (赤塚幹事ご紹介)
市川 秀子さん (山東会員ご紹介)
片山 絵理子さん (山東会員ご紹介)
清水 純子さん (山東会員ご紹介)
田仲 魅衣さん (山東会員ご紹介)
平井 純子さん (山東会員ご紹介)
森 稔さん (山東会員ご紹介)
安藤 さえさん (谷本会員ご紹介)
榎本 博光さん (榎本会員ご紹介)
楠野 恭巳さん (楠野会員ご紹介)
筆谷 越子さん (徳江会員ご紹介)
吉田 薫子さん (稲生会員ご紹介)

松岡 嘉成さん (大野会長ご紹介)
宮川 幸子さん (赤塚幹事ご紹介)
宇田川 日和さん (山東会員ご紹介)
京谷 政春さん (山東会員ご紹介)
下田 千絵さん (山東会員ご紹介)
田中 美穂さん (山東会員ご紹介)
本多 端子さん (山東会員ご紹介)
森 由紀子さん (山東会員ご紹介)
伊藤 知華さん (谷本会員ご紹介)
柄澤 慧人さん (湯野川会員ご紹介)
中山 圭子さん (中山会員ご紹介)
前田 一真さん (武田会員ご紹介)

中道 小秋さん (赤塚幹事ご紹介)
市川 長一郎さん (山東会員ご紹介)
影山 かのんさん (山東会員ご紹介)
島村 純子さん (山東会員ご紹介)
袖山 千秋さん (山東会員ご紹介)
原 秀子さん (山東会員ご紹介)
宮地 マリエさん (山東会員ご紹介)
山崎 茂樹さん (山東会員ご紹介)
谷本 琴美さん (谷本会員ご紹介)
柄澤 葉南さん (湯野川会員ご紹介)
橋本 ワコさん (磯部会員ご紹介)
吉田 恵麗奈さん (稲生会員ご紹介)

ビジター

Visitor

大久保 学さん (東京愛宕RC・幹事)
河北 博光さん (東京渋谷RC)
市川 亨さん (東京杉並RC・幹事)
草刈 千賀志さん (仙台RC・会長)
野村 幸作さん (鳥取北RC)
Cj Wangさん (台湾永福RC)

上田 崇一郎さん (東京愛宕RC)
花輪 陽子さん (東京渋谷RC)
市川 サイリスジェーンさん (東京杉並RC)
佐藤 知樹さん (仙台RC・幹事)
許 彩霞さん (台湾永福RC)
Lina Bairさん (台湾永福RC)

岡本 八大さん (東京渋谷RC・会長)
藤本 晃平さん (東京渋谷RC)
市川 ジョビリンさん (東京杉並RC)
白山 聡一さん (東京RC)
蔡 素琴さん (台湾永福RC)
Sarah Wangさん (台湾永福RC)

東京恵比寿
ローターアクトクラブ
RAC

江口 祐里さん (東京恵比寿RAC)
四ツ家 裕太郎さん (東京恵比寿RAC)

菅野 愛唯さん (東京恵比寿RAC)
Emily Linさん (東京恵比寿RAC)

町田 優里菜さん (東京恵比寿RAC)

奨学生

Student

グエン・ヴ・ハ・アインさん (米山記念奨学生)

出席報告

ゲスト・招待 37名 国外ビジター 5名 国内ビジター 14名 東京恵比寿ローターアクトクラブ 5名 米山記念奨学生 1名
本日の出席者数 52名



納涼例会報告

会長 大野 宏樹さん

7月28日シンフォニーにて、今期初めてのイベントとなる納涼例会。遠くは台北永福、仙台、鳥取北をはじめ、7ロータリークラブ参加者総数 114人と盛大に盛り上がりました。今回はちょっと違う、ちょっと面白い。の第1弾として、余興に高いお金使うよりロータリーアクト全員招待、参加者全員参加で楽しめる例会。を親睦活動

委員会をお願いしたのですが、準備段階でこれだけ大変とは想像もしませんでした。非常に盛り上がったフラダンスも赤塚幹事の社員、クイズタイムもすべて手作りで準備。最後まで色々なアイデアを出し合い、最高のチーム力で企画、運営していただきました。ご参加いただいた皆様に感謝、感謝の一日でした。

親睦活動委員会

委員長 武田 博史さん

大野年度の最初のイベントともいうべく納涼会が7月28日開催されました。31年前、東京恵比寿ロータリークラブが発足時の最初の納涼会と同じシンフォニーディナークルーズでの開催でした。過日7月1日に大野丸が輝かしい船出し、その船出しのお祝いも兼ねまして次の30年に向かう原点回帰の意味も込めた納涼会でした。多くのゲスト、台北永福、仙台、東京渋谷等7つのクラブからのビジターを含め、総勢 114名の参加数となりました。多くの方々が思い思いのハワイアンスタイルでお越しください、お陰様で恵比寿ロータリーに相応しい華やかな船上パーティーとなりました。「ALOHA」という言葉はロータリーのマインドとも通じる言葉です。そのALOHAマインドに会場全体が包まれた中で、シンフォニーの誇るイタリアンのコース料理、ラウレアフラサークル3人による素晴らしいパフォーマンス、親睦活動委員会・RACコラボの手作りゲーム、そして夜景と、限られた時間の中ではありましたが、

皆様最高の笑顔で最後の「手に手」で締めることが出来ました。

A (Akahai)・・・思いやり、優しさ
L (Lokahi)・・・融合、和合
O ('Olu'olu)・・・心地よさ、喜び、受容
H (Ha'aha'a)・・・謙虚さ
A (Ahonui)・・・忍耐、辛抱

親睦活動委員会の大野会長年度最初の仕事としまして、3か月位前から少しずつ準備を何とか当日を迎え無事に開催を終えることが出来ました。これも偏に大野会長、赤塚幹事のご協力、そして何より親睦メンバーお一人お一人の「FOR YOU精神」によるチームワークの賜物だと思います。委員長としましてこの場をお借りして感謝を申し上げます。有難うございました。



ニコニコBOX



許 彩霞様(台湾永福RC)

今日、一緒に納涼会に参加できるのを嬉しく思います。またぜひ台湾にも遊びに来てください。

蔡 素琴様(台湾永福RC)

参加できてまして、嬉しいです。貴会ますますご繁栄をお祈りします。

藤本 晃平様(東京渋谷RC)

本日は、おさそいしていただき有難うございます。いつもニコニコ 今日もニコニコ

榎本 博光様

いつも家内がお世話になっております。雨もあがったので、今夜のクルーズを楽しみにしております。

以下、東京恵比寿RCの皆様から頂戴致しました。

大野 宏樹さん

今日はたくさんの参加本当にありがとうございます。皆さんと準備に大変な時間を使ってくれた親睦活動委員会に感謝して。

榎本 ミナさん

本日はシンフォニーも無事に出発することができました。又、主人と、夫婦共に親しくしていただいております 東京ロータリークラブの白山社長にも参加して頂きニコニコ、みなさんが楽しんでいただけたら更にニコニコです。

赤塚 聖子さん

親睦活動委員会の皆様準備本当にお疲れ様でした ありがとうございます。今日は社員の琴美ちゃんとフラ仲間のフラダンス楽しみです。

古屋 公啓さん

日の出からのシンフォニークルーズ、とても楽しみです。港区観光大使としても嬉しいです。

武田 博史さん

皆様 限られた時間ですがどうぞお楽しみ下さい。
(親睦活動委員会)

岡崎 哲朗さん

7月入会の岡崎です。初めてニコニコさせていただきます。

川森 拓己さん

岡崎さん入会おめでとうございます。今日の納涼船イベントの予約システムを作った川森です。より使いやすくなりたいのでご要望などあればいつでもお声がけください。

楠野 寿也さん

7/26は妻、恭巳のBirthdayでしたので、いつまでも健康第1でかわいい奥さんでいて下さい。

		前回まで	275,000円
7月28日	12名	合 計	68,000円
		年度合計	343,000円

本日もご協力いただきありがとうございました。